

6月 幼稚園だより



創立70周年キャラクター
おぐっぼー

風の子

令和2年5月27日
荒川区立尾久幼稚園
園長 小島 武志

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>



ごあいさつ

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、
すすんで行動する子
- 思いやりのある子

園長 小島 武志

25日に東京も緊急事態宣言が解除され、幼稚園も6月1日（始業式）に再開されます。在園児は3か月ぶりの登園、新入園児は2か月遅れの入園式（6月3日）。子供たちも保護者の皆様も幼稚園の再開を心待ちにしていたかと思います。とはいえ、感染に対するご不安、ご心配もあるかと思います。園としましては、可能な限り感染のリスクを低減させながら、また、衛生管理体制（感染防止対策）を明確にして分散登園を行ってまいります。分散登園の実施方法は、本日各家庭に配布しましたプリントをお読みください。各クラス1時間半程度の保育となることで、ご家庭へのご負担が多くなりますが、保護者の皆様にはご理解・ご協力をお願いいたします。

さて、臨時休業中お子様はどのように過ごされていたでしょうか。園では2回にわたり、園だよりやお楽しみセットを各家庭に配布させていただきました。また、この期間中、尾久幼稚園ホームページに2種類の「てあそびうた」の動画を掲載しました。お楽しみセットのぬり絵や折り紙、「てあそびうた」は、ご家族で楽しんでいただけたでしょうか。

この6月は、2日からの2週間の分散登園から18日からの通常登園へと、保育・教育時間を段階的に元に戻しながら、子供たちに園生活のリズムを定着させていきます。そして、毎日の遊びや体験活動を通して、幼児教育を充実させていきます。子供たちが毎日元気に登園し、笑顔いっぱい園生活を送れるよう教職員一同全力で取り組んでまいります。保護者の皆様には、本園の教育活動にご理解、ご協力、そしてご支援いただきますようお願い申し上げます。



6月のねらい

《3歳 たんぽぽ組》

- ・教師に親しみをもち、喜んで登園し、安心して過ごす。
- ・身の回りのことや、教師と一緒にいながら園の生活の仕方を知る。
- ・気に入った場所や遊具を見つけて遊ぼうとする。
- ・梅雨期の自然に興味をもったり、水に触れて感触を楽しんだりする。

《4歳 うさぎ組》

- ・新しい担任や保育室に親しみをもち、友達や教師と一緒に遊んだり生活したりする。
- ・進級したことを喜び、新しい環境での生活の仕方が分かり、やってみようとする。
- ・身近な虫や植物に興味をもち、触ったり世話をしたりしながら、生長を楽しみにする。

《5歳 そら組》

- ・進級した喜びを味わい、新しい生活に進んで取り組む。
- ・自分のやりたい遊びをしたり、友達や教師との関わりを楽しんだりしながら、学級のつながりを深める。
- ・梅雨期の自然に関心をもって生活し、遊びや活動に取り入れて遊ぶ。